

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



スザッチ

トナカイ

早いもので、明日から12月がスタートしますね。いよいよトナカイたちが大活躍する月がやってきます。

当園で飼育している雌のトナカイ「ベル」は、今年も

クリスマス前に角が立派に成長しました。トナカイは、シカ科の仲間で一年に一度角が生え変わり、唯一、雌にも角があるのが特徴です。

クリスマスに活躍するのは

さて、ここで皆さんに質問です。クリスマスにサンタクロースを乗せたソリを引くトナカイは雄と雌どちらか知っていますか？

実はトナカイは、雄と雌で角の生え変わる時期が違います。雄は繁殖シーズンに雄同士の闘争で角を利用するため、繁殖期が終わった11月下旬から12月上旬に抜け落ちます。雌は子育てをしながら雪の中にあるエサを探し出すために角を利用するので、3月から4月頃に抜け落ちます。ということは、クリスマスに活躍するトナカイは雌ということですね。

今年はサンタクロースと雌のトナカイ宛てにもお手紙を書いてすてきなクリスマスを過ごしてみたいかがでしょうか。

(トナカイ担当 山口友里)



立派な角を生やした雌のトナカイ「ベル」
(須坂市動物園提供)